

# 親子聖書日課

NO.1694 2021.3/14-20

名前

[日]海の深みに投げ入れたら、最後に、見つめることは困難のように、主は私達の罪を海の深みに投げ入れて、完全に赦して下さるのです。主の十字架の重石があるからです。「咎を除き、罪を赦される神」は、主イエスだけです。主を信じましょう。

[月]ナホムはヨナよりも百年以上後に、ニネベの裁きを預言します。しかし、結果は反対で、ニネベの人々は悔い改めません。主は怒ることには遅いですが、悪は必ず、裁かれます。悔い改めて、主に従うなら、主の赦しに与ることができます。

[火]強力な武力をもって国々を打ち破り、富を奪ったアッシリアも、遂に滅びました。主のみ心に背き、自分の力により頼む人の最後は滅びです。しかし、主の力により頼む人は、祝福と永遠の命が与えられ、生活に必要なものが全て与えられます。

[水]ニネベを「流血と略奪の町」と叫び、武力によって踏みにじられました。「お前の傷を和らげるものではなく、打たれた傷は重い」とは、虚偽、略奪が絶えない今の日本にも言えます。日本もこのままでは滅びます。今こそ、主の救いが必要です。

[木]悪がはびこり正しいことが行われぬのは、今日の社会も同じです。それに対して、喧えたり、非難しても、何の解決にもなりません。ハバククのように、主から答えを頂くまで祈ることです。祈りは、世界を変え、他者を変え、自分を変えます。

[金]宗教改革の旗印になった言葉が、4節です。律法を行うことによって救われるとユダヤ人は考え、自分の義を誇りました。その結果、「高慢」の罪を生みました。人が救われるのは、行いではなく、イエス様を自分の救い主として信じることです。



[土]「いちじくの木には花は咲かず、ぶどうの枝は実をつけず」現実がどんなに暗く、困難であっても、「しかし私は主によって喜び、わが救いの神の故に踊る」ほめたたえることができます。主を信じる者はどんな時も喜びに満たされます。

	聖書	問題	答え
日	ミカ 7:1-20	主はすべての罪をどこに投げ込まれますか。	
月	ナホム 1:1-14	主は恵み深く、苦しみの日には何ですか。	
火	2:1-14	主はヤコブの誇りをどうされますか。	
水	3:1-19	お前の傷を和らげるものではなく、打たれた傷はどうですか。	
木	ハバクク 1:1-17	主よ、あなたはいつからわが神、わが聖なる方ではありませんか。	
金	2:1-20	神に従う人は、何によって生きますか。	
土	3:1-19	しかし、私は主によって、どうしますか。	
感想と祈りの課題			